

唐津市 ★★★★★★

議会だより

第60号 (平成30年8月1日)



『みんなの唐津城』

松尾 夏鈴 (北波多小学校)

目次

- ・議案質疑 P 2~P 4
- ・平成30年度6月一般会計補正予算 P 5
- ・常任委員会審査報告 P 6・P 7
- ・一般質問 P 8~P14
- ・議会機能移転について P15
- ・意見書(要旨) P15
- ・現地調査・議会交際費・編集後記 P16



議案質疑

提出された24件の議案に対して各会派から13名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

●凡例

総務...総務部長、企画...企画部長、財務...財務部長
市民...市民部長、保健...保健福祉部長
農水...農林水産部長、商観...商工観光部長
交流...交流文化スポーツ部長、都市...都市整備部長
ボ企...ボートレース企業局長、教育...教育部長
蔵木...蔵木市民センター長

佐賀国民スポーツ大会へ向け 野球場整備

◎唐津市野球場整備費 (継続費初年度分)

質疑 工期と、他の施設の利用制限は。

答弁【交流】平成30年7月中旬にスタンド解体を開始し、工期は平成32年6月までの2年間を予定。平成32年度については工期末となる6月までの3カ月間を芝の養生期間や外構工事等を行う。工事期間中は、防護柵を設置する為、野球場玄関前の道路は若干狭くなるが、車も人も安全に通行出来るスペースを確保する。また、文化体育館や陸上競技場は通常どおり利用できる。



唐津市野球場

質疑 工事内容は。

答弁【交流】工事総額は17億7196万5千円。工事内容はメインスタンドなどの「建築工事」、内野や外野の「グラウンド工事」、「電気設備工事」、「機械設備工事」など。今年度の工事費1億4046万円のほとんどはメイ

ンスタンドの杭工事となる。他、現施設の解体工

事、外野フェンス解体工事を発注する予定。

新たな施策展開のために 子どもの環境調査！

◎子どもの環境調査費

【概要】

子どもの明るい未来に向け、総合的な施策を立案するため、環境調査を行うもの。

質疑 財源となる国費の概要は。

答弁【企画】「地域子供の未来応援交付金」で、子供の将来が生まれ育った環境により左右されないよう内閣府において創設されたもの。内容は、教育、福祉の分野をはじめ、地域における関係者との連携協力や、地域の実情に応じた効果的な施策に取り組み地方自治体に対し交付されるもの。

質疑 調査を行う目的は。

答弁【企画】子どもを取り巻く環境変化により、健全な成長を阻害する要因も多様化し、支援策が必要。現在、スクールカウンセラーの配置や放課後学習事業、保育料軽減策、そして現物支給による子どもの医療費助成など、様々な子育てに関する施策を実施しているが、さらに生活状況や学習環境活動実態、子育ての現状などを調査分析し、必要と考えられる教育・福祉のほか、総合的な支援策を効果的に講じるため調査するもの。

質疑 調査は市独自に行うのか業者委託なのか。

答弁【企画】調査項目は、

国の示す事例に沿って、本市の実情を的確に把握するため、保健福祉部や教育委員会と協議し、必要とされる項目を取り入れる。分析は専門的なノウハウを持った業者委託とする。



市役所組織再編へ

◎唐津市部設置条例の一部を改正する条例制定について

【概要】

本市が取り組むべき行政課題への対応を図るとともに、新たな施策の展開を効果的に実行できるよう、組織を編成するために改正するもの。

【質疑】 組織改革の目的は。

【答弁】【企画】 取り組むべき行政課題への対応で、特に人口減少対策。移住・定住の促進、公共交通対策など取り組んでいるが、さらに推し進める必要がある。また、近年、子供を取り巻く様々な環境変化への対策や、大きな事業となる清掃センターの整備推進、加えて行政の

持続性・健全性を図るうえで、合理化に向けた業務改善が必要と認識したことを行政課題として、専門部署等の設置を行った。

【質疑】 各市民センターへの対応は。

【答弁】【企画】 地域の実情をしっかりと把握することが重要だと考え、各市民センターに出向き、ヒアリングを実施した。今後市民センターと十分に協議を重ね、また、地域の

方の意見も伺い、平成31年4月の市民センター機能強化に向け、取り組む【質疑】 市民センターの機能強化とは。

【答弁】【企画】 市民センターの在り方や課題、機能強化についての協議を始めている中で、市民サービスの新たな取り組みとして「案内人」の配置や、センター独自の新たな「室」等の意見や、センター長権限の予算枠などの提案も出ている。また、市民センターの職員の意見だけではなく、地元の区長さんたちの意見も伺いながら、市民目線で機能強化を検討したい。今後は、10月を目途に、市民センターの強化案を取りまとめ、改めて、31年4月には権限・機能・予算を伴った、機構改革になるよう取り組んでいく。

たばこ税を増税

◎唐津市税条例等の一部を改正する条例制定について

【質疑】 改正が5項目ある中で、たばこ税の増税時期と税額は。

【答弁】【市民】 たばこ税の税率上げは3段階を予定。現在千本あたり5262

円が、平成30年10月1日から5692円、平成32年10月1日から6122円、平成33年10月1日から6552円。1箱20本入り紙巻たばこは、たばこ税分として、各期約20円増。

【質疑】 加熱式たばこの課税方式見直しは。

【答弁】【市民】 小売価格に対するたばこ税の割合に製品差がある。よって「重量」と「小売価格」を紙巻たばこ本数に換算し5年間で段階的に移行。紙巻たばこの7〜9割程度の税額へ近づける。

【質疑】 税の歳入予想は。

【答弁】【市民】 税率は引上げられるが、喫煙者の更なる減少を考慮すると当初

予算額から大きな増減はないと予想。市歳入は、毎月の申告納付となる。



駐車スペース255台確保

◎新唐津市保健センター 駐車場等整備費

【概要】

保健センターの移転等に
に伴い、駐車場、広場及
び照明施設等を整備する
もの。

【質疑】 整備の概要は。

【答弁】【保健】 新唐津市保健
センター等の駐車場およ
び保健センターで実施す
る各種運動教室や健康つ
くりの拠点とするため、
健康広場を整備。事業費



健康広場

【質疑】 健康広場4300㎡ の整備内容は。

【答弁】【保健】 健康広場は、
一周200メートルのウォー
キングコース。コース内
側は芝生を張り、背伸び

の内訳は、駐車場および
健康広場整備費1億18
50万円、照明施設整備
工事費2808万円、健
康広場公衆トイレ整備工
事費2190万円。

ベンチ、腹筋ベンチ、健
康器具と休息用のあづま
屋などの設置。各健康器
具に使用法を表示。

【質疑】 駐車所255台分を 設置の根拠は。

【答弁】【保健】 駐車場は敷地
の形状により上段と下段
に分かれる。上段駐車場
は乗用車161台、下段の駐

車場は94台で合計255台。
特定健診や各種がん検診
の実績による最多利用者
数から、駐車台数220台と
推定。生涯学習サポート
センターの通常時の駐車
台数を約30台と想定。合
計約250台を確保。障がい
者専用スペースの確保、
高齢者や妊婦の方にも使

いやすい駐車場とする。
【質疑】 広場の防犯対策は。

【答弁】【保健】 駐車場や健康
広場に設置する照明は、
設置場所により点灯時刻
の設定の有無を検討する。
施錠、照明の時刻は、近
隣住民の意見を聞きなが
ら決定する。

庁用車事故ゼロへ向けて

◎報告第12、13号 専決 処分の報告について (その1、2)

【質疑】 過去3年間の庁用車 事故件数は。

【答弁】【財務】 平成27年度は
17件、平成28年度は10件、
平成29年度は22件。

【質疑】 事故防止に向け日常 的に取り組んでいること は。

【答弁】【厳木】 総務教育課で
一括管理。庁用車を使用
する場合は、必ず事前に

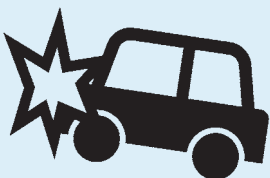
使用許可及び車両管理者
の承認を受ける。また、
各課で毎週行う朝礼で安
全運転について注意喚起
を促している。

【質疑】 庁用車の安全運転の 対策は。

【答弁】【財務】 法令等に基づ
き、「安全運転管理者等」
19名を選任し、各課長等
の「車両管理者」と、運
転者に対し適切な指導と
監督を行っている。

【質疑】 庁用車の事故をなく すための方針は。

【答弁】【財務】 運転する各職
員の安全運転への意識付
けの徹底・啓発を継続し、
事故を起こした職員のア
全運転指導を徹底させ、
再発防止に努めたい。今
後、安全運転管理者等の
会議を開催し、市が一体
となって交通事故の防止
に努める。



平成30年度 6月一般会計補正予算

15億6,893万1千円を可決しました!

《予算総額 690億1,395万2千円》

補正予算のうち、新規および拡充事業は次のとおりです

新規事業 ➡ ☆

【総務費】 7,792万円

- ☆子どもの環境調査費 299万2千円
- ・コミュニティ事業助成金 480万円



【民生費】 993万7千円

- ・保育所等防犯対策強化整備事業補助金 528万6千円
- ・生活保護事務費 465万1千円

【衛生費】 1億6,848万円

- ・新唐津市保健センター駐車場等整備費 1億6,848万円



【農林水産業費】 10億4,420万円

- ☆かんきつ集出荷貯蔵施設整備事業補助金 10億3,794万3千円
- ☆玄海共同乾燥調製施設整備事業負担金 625万7千円



【土木費】 1億841万7千円

- ・道路新設改良費 4,439万8千円
- ・橋りょう長寿命化事業費 1,580万円
- ・交通ユニバーサルデザイン化事業費 634万6千円
- ・道路舗装改良費 3,535万5千円
- ・唐津城石垣再築整備Ⅱ期附帯事業費 651万8千円



【教育費】 2億3,010万5千円

- ・佐賀県研究指定校事業費 58万円
 - ☆巖木中学校屋内運動場屋根改修事業費 8,888万3千円
 - ・唐津市野球場整備費 1億4,064万2千円
- (継続費初年度分) (総事業費 17億7,196万5千円)



議会を傍聴してみませんか

6月定例会の傍聴者は、本会議延べ18名でした。次回の市議会定例会は9月に開かれる予定です。車椅子専用の傍聴席(2席)も整備されています。

常任委員会審査報告

総務教育委員会

議長より付託された案件について審査しました。

◎子どもの環境調査費

質疑 アンケートの記載方法は。

答弁 無記名で保護者、生徒別々に用意し、自宅で記入後学校へ提出。親子別々に記入する様指導する。

質疑 アンケートの内容は。

答弁 国が区分ごとの先進事例を示しているのを参考に。また、福祉、教育部門と協議し、現在の事業、今後取り組むべき事業を検討し、詳しい内容の分析を行えるようアンケート内容を確定する。

質疑 分析業者の選定の方法は。

答弁 出来るだけ仕様書に詳細な条件を示し、指名競争入札を行う。

◎佐賀県研究指定校事業費

質疑 学力向上につながったのか。

答弁 中学校区にある3つの小学校を同時に指定し、小中学校で連携が図られ成果が得られた。また、研究により教員の資質向上につながり、それが学力向上に資する。

◎議案第62号唐津市部設置条例の一部を改正する条例制定について

質疑 機構改革の目的で、取り組むべき行政課題とは。

答弁 取り組むべき行政課題とは、10年前から始まった人口減少対策である。新たな部を立上取組む。

質疑 予算書の款項と機構が一致しないが、業務上問題は無いのか。

答弁 業務上不都合はない。指揮命令系統や事業展開を優先した。

質疑 部の名称についての考えは。

答弁 属する課の集合体の名称で、出来るだけ簡素なものにすべきである。

質疑 シティプロデュース室の役割は。

答弁 事業（102程）を組み合わせる事で、

さらなるイメージアップに繋がるよう検討。
質疑 コスメティック室が、産業課に昇格しているが、方向性は。

答弁 コスメ関係で産業に特化した会社が2社出来た。今後、市との役割を明確化し、民間と連携し産業人材の確保・育成に取組。

質疑 観光経営戦略室の目的は。

答弁 市・観光協会・観光協議会が行う業務を明確にし、唐津版DMOを構築する。構築するにあたり、リーダー的人材発掘も行う。

◎議案第67号唐津市火災予防条例の一部を改正する条例制定について

質疑 現時点での不備の状況は。

答弁 スプリンクラー2件、自動火災報知機設備6件である。

質疑 公表までの過程は。

答弁 立入検査において、未設置と確認した場合、結果通知書を渡した翌日から14日で、消防本部ホームページで公表する。

質疑 現在の改善状況は。

答弁 8件の内、2設備が未設置の建物が1棟あり、防火対象物としては7件となる。内、是正間近が4件。残り3件について報告中。

◎議案第70号市長及び副市長の給料の特例に関する条例制定について

質疑 事務手続きに不備があり市民に損害を与えたため、給料を減額されるが内容は。

答弁 市長2ヶ月10%、副市長1ヶ月10%、関係職員については、厳重注意及び文書訓告とした。

《現地調査》

・厳木中学校屋内運動場（厳木）
・呼子公民館移転新築予定地（呼子）

常任委員会審査報告

市民厚生委員会

議長より付託された案件について審査しました。

◎新唐津市保健センター
駐車場等整備費

質疑 整備後の管理方法は。

答弁 公園等の管理を含めて、障がい者就労施設などに管理委託を考えている。

質疑 駐車場は有料か。

答弁 無料と考えている。

質疑 地元の方も公園を使用されると思うが、時間外の管理は。

答弁 駐車場の利用については、時間を定め施設したい。

質疑 ウオーキングコースが計画されており、時間外の利用も想定されるが駐車場の利用は。

答弁 門柱の外に3台から5台程度の駐車スペースを想定している。

質疑 公衆トイレの整備内容は。

答弁 男性用の小2基、大1基。女性用2基、多目的トイレ1基の整備を計画している。

質疑 完成までの工程は。

答弁 工期的には厳しいが3月末には完成したい。

◎唐津市放課後児童健全育成事業の整備及び運営に関する条例の一部を改正する条例制定について

質疑 今回の改正内容について解りやすく説明を。

答弁 教員免許取得後一定期間を経過した者は更新講習が必要だが、放課後支援員は更新講習を受講しなくても有資格者とする。また、基礎資格として、5年以上補助員として従事し市長が認めたものを追加した。

質疑 支援員の状況は。

答弁 平成30年3月末で、支援員214名うち有資格者133名補助員81名。

質疑 この改正で唐津市の支援員は増える事により改善するのか。

答弁 基礎資格が拡大し改善する。

《現地調査》

・くりのみ保育園（久里）
・新唐津市保健センター
予定地（二ツ子）

常任委員会審査報告

都市整備委員会

議長より付託された案件について審査しました。

◎道路新設改良費

質疑 補正の内容は。

答弁 要求額に対して予想を上回る交付金の内示があったため。

質疑 繰越事業に対し補正をされているが事業進捗はできるのか。

答弁 地質調査や用地交渉に不測の日数を要したが今年度は事業進捗を図っていく。

質疑 工事発注予定は。

答弁 早期発注に努め事業進捗を図る。

質疑 繰越の原因は。

答弁 用地問題が多い。今後は、事前了解を得た上で工事を着工する。

◎橋りょう長寿命化事業費

質疑 進捗状況は。

答弁 全体箇所859橋で施工済118橋。本年度当初予算で26橋。今回の補正で7橋を整備予定。次年度以降65橋梁である。

質疑 事業内容は。

答弁 塗装補修が1橋、断面修復・ひびわれ補修が6橋。

質疑 架け替えが必要な橋梁は。

答弁 2橋ある。現在交通止めをしている。

◎交通ユニバーサルデザイン事業費

質疑 全体計画は。

答弁 唐津駅周辺地区で県、市道合わせて13路線。4.61km。東唐津駅周辺で市道7路線。3.16km。

質疑 唐津駅菜畑線の全体計画は。

答弁 唐津駅南側図書館より西側へ全体延長310mについて、歩道の

段差解消、点字ブロックの設置。

質疑 事業内容は。

答弁 九州電力唐津営業所から西側210m区間について、アスファルト舗装にて段差解消と点字ブロック設置。

◎道路舗装改良費

質疑 事業の内容は。

答弁 呼子町内線、和多田二丁子線の舗装改良、後川内桜ヶ丘線の

法面対策工事。厳木ダム線野々平トンネルの照明修繕及び丸宗公園

線他3路線。

質疑 完了予定箇所は。

答弁 呼子町内線は平成31年度、和多田二丁子線は平成32年度、後川内桜ヶ丘線と厳木ダム野々平トンネルは今年度完了予定。

◎唐津城石垣再築Ⅱ期付帯事業費

質疑 事業内容は。

答弁 本丸東側の石垣修復の掘削に支障となる上段広場のあずまや

解体と、文化財調査。

質疑 あずまやは再築するのか。

答弁 虹ノ松原や唐津湾を望める、絶景の口ケーションであることから、石垣修復後に同じ場所に同規模のあずまやを再築する。

《現地調査》

- ・七ツ釜線（屋形石）
- ・弁天ひばりが丘線（呼子町）
- ・銀橋（佐志）

常任委員会審査報告

産業経済委員会

議長より付託された案件について審査しました。

◎コミュニティ事業助成金

質疑 厳木町と相知町の2地区が対象となっているが、事業の周知方法は、駐在員のほかに、もう少し広げられないのか。

答弁 現在は、駐在員に文書を送り募集しているが、該当するようであれば、団体等にも周知することは可能である。

質疑 対象となる事業を行っている団体でも知らない方が多いので、検討できないか。

答弁 該当するような団体については、周知する。

質疑 事業の目的は。

答弁 地域のつながりが希薄化する中、事業費を活用して地域の課題に対して活動することにより、少しでも地域のためにやってみようかというふうになってもらうこと。

質疑 地域の問題点を把握しているのか。

答弁 全てを把握していない。

質疑 効果の確認は。

答弁 現場に行つて話を聴き、会合等で成果等も報告を受けているが、具体的な確認作業ということはない。

質疑 今後も、この形で続けていくのか。

答弁 このような事業を検討する場合は、市のほかの事業も含めて考えていただくような提案をする。

◎かんきつ集出荷貯蔵施設整備事業補助金

質疑 現在、柑橘系の選果場は何か所あるのか。

答弁 JAから管内に3カ所。

質疑 ハウスミカンも露地ミカンも含めて、現在3カ所ある柑橘類の集出荷所を、今度1カ所に統合すると考えてよいのか。

答弁 その通り。

質疑 補助率の考え方は。

答弁 近年、JAに対する補助は、新設に対し10%の補助だが、今回は再編・整備ということで、以前補助を受けたものについて、また10%の補助はどうかと考えて、5%という従来の半分が妥当というところで提案した。

質疑 唐津市は、これからは新設以外にも、補助を出していくという方向性が決まったと考えていいのか。

答弁 合併以前に整備された施設や機械等の整理統合や買い替えが今後行われると思う。単なる機械の買い替えなどについては、国も認めていないが、一方、更新であっても新たな内容を取り入れたものであるとか、生産者支援になるなどを総合的に判断して行きたい。

《現地調査》

- ・JAからつ浜玉選果場（浜崎）
- ・唐津市野球場（和多田）

一

般

質

問

6月定例会の一般質問は、6月12日から15日の4日間行われ、20名の議員が登壇しました。

市民の声を代弁する 一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。
質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。

●凡例

総務...総務部長、企画...企画部長、財務...財務部長
市民...市民部長、保健...保健福祉部長
農水...農林水産部長、商観...商工観光部長
交流...交流文化スポーツ部長、都市...都市整備部長
ボ企...ポートルース企業局長、教育...教育部長
水道...水道局長、消防...消防長
蔵木...蔵木市民センター長、相知...相知市民センター長
肥前...肥前市民センター長



青木 茂 (1期)
(志政会)

「スポーツ振興で唐津を元気にⅢ」について

質問 スケートボード競技について、オリンピックに向けて唐津市の対応は。

交流 現段階においては競技人口の推移や盛り上がりを見守り、関係団体からの情報収集に努めたい。

質問 スケートボード場の施設整備については。

交流 限られた予算の中で、他のスポーツにも配慮しながら必要性や緊急性などの検討が必要で、直ちに1面追加整備は非常に難しい面もあるがスポーツ競技の盛り上がりを見守り、既設施設の利用状況や競技人口等の把握に努める。

質問 スケートボード競技への関わり方など、市長の考え方は。

市長 今後の盛り上がり、競技人口の推移などを注視することとし、施設整備に関しては1面を追加整備することは将来的な

課題とするが、セクションの増設については、スペースもさほど必要としないため、早期対応にむけ努力する。

質問 3×3バスケットボールを通じたスポーツ振興と地域の活性化は。

交流 「スポーツ都市から」を広く発信できる好機と捉えチームの定着に向けた積極的な応援や連携の方策について検討し実施したい。

質問 「唐津レオブラックス」に対する市長の考え方は。

市長 唐津レオブラックスの活躍が市民の皆様に元氣と誇りを与え、選手や観客の交流人口の拡大により地域が活性化して行くことが理想であると考える。連携協力はもちろんスポーツ合宿誘致などにも積極的に取り組む。



古藤 宏治 (清風会)

地場産業について

質問 地場産業の推移と現在の産業構造は。

企画 一次産業中心から明治維新後は石炭産業の一大産地で基幹産業。現在の産業構造は第一次産業15%、第二次産業36%、第三次産業49%。

質問 人口減少対策については。

企画 まち・ひと・しごと創生総合戦略を掲げて雇用の創出、移住促進、子育て支援体制の充実などを取り組んでいる。

質問 企業進出の要件は。
商観 重要度の高い項目として「交通アクセス」、「用地価格」、「労働力の確保」、「取引先との近接性」、「災害に対するリスク」など。

質問 県が産業団地の適地調査を行うと聞いているが内容については。

商観 それぞれの地域の地理的条件、法的規制、社会資本の整備状況等の特性を整理し、企業立地用地候補地を5ヶ所程度

を選定し、それぞれの土地利用計画の作成、概算事業費の算定、産業用地整備の事業計画を検討するとなっている。

質問 市町から候補地を提案することはできるか。

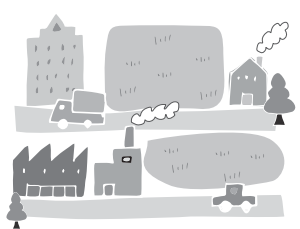
商観 出来ると思う。

質問 西九州自動車道のサービスエリア予定地の進捗状況については。

都市 国は全線開通を優先されているが早期課題解決に向け整備手法等、協議を継続している。

質問 サービスエリア予定地近隣にまとまった面積の荒地があるが、産業団地の適地調査の候補地として提案できるのか。

市長 サービスエリア予定地にインターが出来れば交通アクセスを満たし選定基準も満たす。地元区の同意が得られ、要望等があれば県に伝えたい。





江里孝男
(志政会)

集落内道路について
【質問】維持管理は。

【都市】日常的な維持管理は地元、災害等により機能が大きく損傷した場合、は市で復旧する。

【質問】集落基盤整備事業で集落道の整備は。

【農水】集落道路整備と他のメニューと併せると実施可能、検討していく。

【質問】集落基盤整備事業の導入を早急に。

【市長】国、県と協議をして早期に導入できるように検討する。

まつりについて

【質問】唐津くんちのユネスコ無形文化遺産登録の効果は。

【商観】平成29年の唐津くんちの人数が過去最高の63万人。曳き山展示場の入場者数が1万2153人の増で、入場料収入も約530万円の増。

【質問】今後の取り組みは。
【商観】登録後にタペストリーや幟を作成。観光情報誌でPRしている。今後PRしていく。



相知くんち「羽熊行列」

【質問】羽熊の県指定に向けての状況は。

【教育】由来などの資料が乏しいなどの理由から県指定の協議には至らなかった。今後も新たな資料収集に努めていく。

【質問】山笠制作作業所についての検討状況は。

【相知】相知市民センター庁舎検討委員会でも協議をした。適当な施設の確保に向けて検討していく。

【質問】高さ10mの山笠を曳きたいと思う気持ちをどう捉えているのか。

【市長】高さ10mの山笠を曳きたいという気持ちは充分承知している。私も相知の皆様の気持ちで完成した高さ10mの山笠が曳かれる姿を見たい。これからの相知のまちづくりの一環として、電線管理者と事業化に向けて協議を重ねていく。



浦田 関夫
(日本共産党
唐津市議団)

玄海原発の今後の対応について

【質問】玄海原発3・4号機の相次ぐトラブルに市長としての認識は。

【市長】市民の信頼を損ねる結果となったことは極めて遺憾である。猛省を求めて再発防止に万全を期すよう強く要請した。

【質問】30キロ圏内8市町で、住民の避難計画や避難道路、同意権などで一致することがある。違いを強調せず一致点で話し合う協議会設立にリーダーシップを。

【市長】唐津市は、5キロ圏を抱える自治体であり、周辺自治体とは立ち位置が違う。九電とも安全協定を結んでいる。メリット・デメリットを踏まえて慎重に判断したい。

教育環境の改善について

【質問】鏡山小学校は、県内2番目のマンモス校。昼休みの運動場使用を低学年と高学年で隔日となっている。学級参観日には、保護者の車は運動場に停

められず路上駐車も。大規模校が抱える課題は。
【教育長】問題が多くあると認識している。今後の生徒数の増加を注視していきたい。

【質問】大規模校によって教育環境が阻害されている。これ以上児童数を増やさない誘導策は。

【教育長】通学区域の見直しについての議論はおこなっていない。

【質問】複式解消の講師が2人欠員。市教委の責任で早急に雇用すべきでは。

【教育長】講師確保については他県にも連絡をとり引き続き努力する。

【質問】教職員の超過勤務解消に向けた取り組みは。

【教育長】4月から新しい業務記録表を配布して出勤、持ち帰り、部活動の時間をパソコンで把握している。



鏡山小学校玄関にある銅像



檜崎三千夫
(清風会)

所有者不明の土地について

【質問】登記上の所有者不明土地が全国で410万haあるが原因は。

【市民】相続登記が未完了の場合、転居した際の住所変更がなされていない場合。また、売買契約が締結され登記が未登記の場合等、登記の義務化がされていないことが主な原因と考えられる。

【質問】問題点は。

【市民】公共事業では用地取得が困難になり事業進捗に遅れが出る。個人間等の不動産取引が停滞する。老朽危険空き家や耕作放棄地の増加も懸念。

【質問】東日本大震災のおり、農地の集約が出来ない等、農業問題がクローズアップされたが。

【農水】相続未登記農地が全農地の2割、約93万haに登り若手農業者等の規模拡大の意欲が高まる中、農地の交換分合、基盤整備等での事業進捗等を阻害する要因となる。

【質問】利用権設定等の法改正が行われたと聞くが。

【農水】平成30年5月に「農業経営基盤強化促進法」の一部を改正する法律が成立し利用権設定の条件緩和、賃借期間の延長等の負担軽減策が図られた。遊休農地における農地中間管理機構の活用にも同じ措置があるが、どちらも相続対象者が皆無の場合は、利用権設定が出来ない。

【質問】今後の方向性は。

【財務】今国会で審議され、平成30年6月6日の参議院本会議で「所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法」が成立。公共性・公益性が高い事業には、知事の判断で最長10年間の利用権設定ができるようになり、問題解決の第一歩が踏み出された。





原 雄一郎
(志政会)

市民 「人権講演会」などの講師という形で、支援団体などに依頼したい。市報アンケート調査について

「LGBTs(エルジービィティーズ)」
質問 「LGBTs(エルジービィティーズ)」とは「レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー」など多様な性のあり方の事。教育現場で①児童や②教職員を対象とした教育や研修の現状は。

教育長 遅れている。研修会に管理職が参加。

質問 新庁舎建設設計における配慮は。
総務 トイレのデザイン等の配慮を研究する。

質問 市の「男女共同参画行動計画」や「人権教育・啓発基本方針」策定に際し支援団体等に専門家として参画を求めています。

企画 意見を求める。
市民 意見を求める。

質問 市職員の研修も行うべきでは。
総務 現在実施している研修の中で検討する。

質問 民間団体が行う研修に助成を行うべきでは。

企画 「お出かけ講座支援隊」の中で検討する。



◎団地公園について

企画 内容と併せて検討したい。
その他の質問



石 崎 俊 治
(志政会)

企業誘致について

質問 企業誘致に対する市の対応状況は。

商観 企業の情報収集や発信などを目的に企業訪問やパンフレットの送付など行いながら、情報が集まる県とも連携し、トップセールスを含め、化粧品関連、自動車関連、IT関連などを中心に企業誘致を行っている。

質問 企業誘致に対する新たな取り組みは。
商観 誘致に対するワンストップサービス体制の整備、県に職員を派遣、今年度からは、首都圏事務所にも職員を派遣し企業情報の収集・誘致に向け取り組んでいる。

質問 地元企業振興への新たな支援策は。
商観 低利の融資制度や販路拡大等への出展経費への支援、今年度から設備投資に対する固定資産税を三年ゼロとする事等

質問 火力発電所の跡地への、市の対応は。
企画 跡地の適切な管理

の必要性から、九電と県及び市の三者で活用に関する協定書を締結している。その中で活用については考えていきたい。

質問 職業(技能)訓練大学等の誘致活動は。

企画 実践的な職業教育を重点とした専門職大学を、創造力が身につく人材育成が期待されるので、情報収集に努め、積極的

に取り組んでいきたい。
質問 高等教育機関の誘致に対する市長の考えは。

市長 専門職大学や研究機関等を含め積極的に誘致に向け取り組んでいきたい。

の必要性から、九電と県及び市の三者で活用に関する協定書を締結している。その中で活用については考えていきたい。



福 島 尚 美
(日本共産党)
唐津市議員

人権啓発について

質問 唐津市の人権施策全体の取組みは。

市民 同和問題 女性子ども 高齢者 障がいのある人 外国人 HIV感染者やハンセン病の元患者および難病患者など インターネットによる人権侵害 その他の人権課題に取組んでいる。

質問 「その他の人権課題」に性自認・性的指向による偏見がある。国の動きと市の取組みは。

教育長 平成20年に男子児童が女子児童として小学校入学を認められた事例を受け、文科科学省から対応についての通知、教職員向けのリーフレットが出ています。実態把握は難しいが人権教育を通して取組む。

市民 平成14年「人権教育・啓発に関する基本計画」に性的指向に係る問題の解決に取組むことが盛り込まれ、差別や偏見をなくすための施策の推進に努めている。

企画 平成22年、国の「第3次男女共同参画基本計画」に性的指向や性同一性障害の方について盛り込まれた。人権課題として「唐津市男女共同参画行動計画」への位置づけを検討している。

質問 性自認・性的指向はいじめや不登校の要因になり得るが、周囲に相談しづらい状態である。各種報道で「LGBT」と表記されている人たちのことだが、市ホームページの相談窓口案内を「LGBT」で検索できるようにしてはどうか。

企画 情報を見たい方に見つけてもらえるよう検討する。

質問 ホームページ内容の充実についてはどうか。

企画 今後、相談窓口だけでなく基礎知識や関連情報の掲載を行う。



アウェアネスリボン(LGBT)ピンバッジ



山下 壽次
(清風会)

地域づくりについて

質問 目指すべき、将来の唐津の姿は。

市長 持続可能な街づくりで、市民の安全安心な生活を確保すること。

質問 人口が半減する地域の課題は。

蔵木 青年団や婦人会等の解散。農林地の荒廃。伝統芸能の存続や共同作業等が困難になっている。

肥前 少子高齢化による地域コミュニティの機能低下や商店・農協支所の閉所等により住民生活に影響が出てきている。

質問 地域おこし協力隊・集落支援員の主旨は。

交流 総務省の制度。地域おこし協力隊は、地域おこしや住民の生活支援等が主な活動で、定住・移住を図る目的で都市住民を受入れ、委嘱する制度。集落支援員は、集落に知見を有した住民に、集落の状況把握・点検等の活動を委嘱する制度。

質問 唐津市の実績は。

交流 地域おこし協力隊

はH23から3名。集落支援員はH25から9名委嘱。

質問 集落支援員を活用した調査等は。

交流 聞き取り調査は課題の分析・解決、その後の計画策定・事業実施に必要。同時に、地域住民と現状や課題を協議する場が必要と考える。

質問 行政の関わり方は。

交流 人口減少が著しい地域に、状況把握の呼びかけを行い、モデル地区を選定。支援員と職員が一緒に活動。地域に沿った予算措置も必要と考えるが、まずは、既存補助制度の予算の一部を活用することを検討したい。

質問 地域運営の在り方、拠点施設の整備は。

交流 地域による組織づくりが大切。施設整備の要望があれば、既存施設等の利用を検討したい。

はH23から3名。集落支援員はH25から9名委嘱。

質問 集落支援員を活用した調査等は。

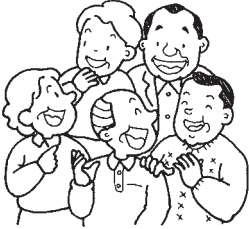
交流 聞き取り調査は課題の分析・解決、その後の計画策定・事業実施に必要。同時に、地域住民と現状や課題を協議する場が必要と考える。

質問 行政の関わり方は。

交流 人口減少が著しい地域に、状況把握の呼びかけを行い、モデル地区を選定。支援員と職員が一緒に活動。地域に沿った予算措置も必要と考えるが、まずは、既存補助制度の予算の一部を活用することを検討したい。

質問 地域運営の在り方、拠点施設の整備は。

交流 地域による組織づくりが大切。施設整備の要望があれば、既存施設等の利用を検討したい。



宮本 悦子
(公明党)

SDGs（持続可能な開発目標）について

質問 松原の保全活動では、陸前高田市の高田松原の植樹祭参加が実現。今後の交流の考え方は。

商観 交流と再生を支援する取り組みの継続については、その方法を虹の松原保護対策協議会で十分に検討していく。

質問 市の施策をSDGsに沿って具体的に推進すべきではないか。

企画 SDGsのゴール等を活用することで、政策目標の理解が進展し、自治体業務の合理的な連携の促進が可能となる。

内閣府より地方公共団体にに対し普及促進活動の展開が行われており、本市も、今後検討を重ねる。放課後児童クラブについて

質問 3年前、対象者を3年生以下から6年生までに拡充されたが、場所の確保が課題ではないか。

保健 児童の安全安心な居場所の確保は余裕教室

が最適と考え、学校との連携が重要である。

質問 第3期がん対策推進計画の概要は。

保健 がんを知り安心して暮らすため、予防医療の充実、共生を3つの柱としている。

質問 がん患者の精神的ケアのために、医療用ウィッグ購入費用の一部助成が必要ではないか。

保健 がん治療されている方の現状把握を行い、他市の状況も参考にしながら検討していく。

質問 全ての小中学校でがん教育を取組んで頂きたいが、現状と今後の取組は。

教育 第一中学校でがん教育推進事業に取組んでおり、今後、推進するものと期待している。

が最適と考え、学校との連携が重要である。

質問 第3期がん対策推進計画の概要は。

保健 がんを知り安心して暮らすため、予防医療の充実、共生を3つの柱としている。

質問 がん患者の精神的ケアのために、医療用ウィッグ購入費用の一部助成が必要ではないか。

保健 がん治療されている方の現状把握を行い、他市の状況も参考にしながら検討していく。

質問 全ての小中学校でがん教育を取組んで頂きたいが、現状と今後の取組は。

教育 第一中学校でがん教育推進事業に取組んでおり、今後、推進するものと期待している。

が最適と考え、学校との連携が重要である。

質問 第3期がん対策推進計画の概要は。



SDGsの□□



富田 幸樹
(志政会)

唐津市の教育について

質問 新栗原教育長の教育基本方針は。

教育長 唐津市教育の基本方針に掲げた「唐津市の子供たちが生きる力に満ちた人となること」を理念とする。特に私の教職経験を生かし、今まさに学校現場が抱える課題に対して支援し、教職員に夢・希望を与え、その教職員が児童・生徒の生きる力の育成に邁進し、将来の唐津市を担う人材育成に施したい。

質問 幼児教育充実策は。

教育 新幼稚園教育要領の内容を充実させ、特に幼児期の終わりまでに育ってほしい姿として健康・人間関係・環境・言葉・表現の充実にも努める。

質問 学校の規模・配置の適正化の考えは。

教育 唐津市立学校通学区域審議会から「1学年1学級となつている学校について、通学区域の調整及び学校の統廃合について検討を行うこと」と

の答申。現在複式学級が存在し、近い将来複式学級になる可能性がある学校について、地元の方々に説明と協議を進めている。今後も地域の実情をよく考慮したうえで、丁寧な協議を重ねていく。

質問 相知や蔵木地区のアンケートは統廃合、小中一貫校の考えなのか。

教育 統廃合の推進が目的ではなく、児童生徒数の推移に関する情報の地域住民への提供、少人数学級に対する保護者の不安や不満及び地域住民の学校の統廃合に対する意向聴取が目的。蔵木地区は、将来蔵木小学校と巻木小学校の統廃合をすることになった場合の統合先として蔵木中学校をあげており、合わせて義務教育学校や小中連携校の案も視野に入れている。

の答申。現在複式学級が存在し、近い将来複式学級になる可能性がある学校について、地元の方々に説明と協議を進めている。今後も地域の実情をよく考慮したうえで、丁寧な協議を重ねていく。

質問 相知や蔵木地区のアンケートは統廃合、小中一貫校の考えなのか。





大西 康之
(志政会)

無電柱化について

質問 無電柱化検討調査の結果と整備計画は。

都市 観光資源などの観点から産業道路・唐津神社通りは、地中化方式での無電柱化整備可能路線と判断。整備は、唐津神社通りを優先する。平成31年度以降に概略設計。

佐賀県無電柱化協議会で合意後、詳細設計・工事。ボートレース場について

質問 施設改修をデザインビルド方式で行われている。工事遅延の原因は。

ボ企 選定業者が指名停止措置を受け、工事施工の契約が行えないため。

質問 1階のオープンスペースはどの様に。

ボ企 地域に貢献出来るスペースとし整備する。

質問 今後の改修計画は。
ボ企 平成31年5月までに、共同企業体を公募、入札にて施工業者決定。平成31年9月、平成33年3月の工期で改修する。



改修を待たれるボートレース場

限5年間延長が、国会で決定した。3月議会で、事業費の平準化と地域経済、地元企業への発注を勘案した事業計画の見直しを検討するとの答弁であったが対応は。

財務 5月に政策調整会議を開き、充た可能事業と、事業延長の可否について確認する為に継続審議中。7月中に再度政策調整会議に諮る。

質問 公共施設再編の視点で、整備時期の調整は。また、新市建設計画の変更も必要になるのでは。

企画 公共施設整備時期の調整は必要である。新市建設計画の変更には、約半年必要である。

質問 早急に、事業見直しを決定する必要があると考えるが。

財務 市の方針決定を、8月上旬を目途に進める。



山下 正雄
(志政会)

観光政策について

質問 観光関係の組織・人員・予算が大きく変化した。観光行政の基本方針は何か。

商観 国際観光都市からの実現である。
質問 観光課、観光協会、DMO(観光地経営組織)の役割は。

商観 市の役割は施策の立案や実行、集客事業の実施、観光調査分析、プロモーション等である。観光協会は観光案内と情報発信、会員の連携強化。DMOは観光戦略の調整、連携、運営資金の確保、施策のプロモーションである。

質問 シティプロモーション室の具体的な事業は。
企画 個別事業はこれからである。

質問 ユーリアニメ企画事業の集客は段々落ちていく。今後の展開は。

商観 今後もアニメを通じて本市の魅力発信する。

質問 知事構想の地域博覧会に対する市の対応は。



綿屋

企画 可能な限り情報を収集する。
質問 民間団体が積極的に活動されている登録有形文化財に対する市の取り組みは。

教育 教育委員会として図面作成、来歴の調査に予算をつけていく。
質問 伝統的建造物や景観に対する市の方針は。

都市 自然体を対象とする補助金制度や支援体制を研究する。
質問 唐津焼美術館構想は消えたのか。

教育 まずは唐津城天守閣の展示を充実させた。今後は設立への機運醸成に努めたい。

質問 インターネット環境は市全体の発展に大きく影響する。市の情報化に向けた対応は。

企画 平成31年度に情報化組織の体制を検討する。



中川 幸次
(公明党)

離島振興について

質問 離島振興に対する市長の考えは。

市長 島の方々が島に住み続けたい、また、島外の方も島で生活してみたいとなるような、魅力ある島づくりのために、交通、産業、福祉などに対する支援を継続的に行う。

質問 生活物資の輸送手段の現状は。

交流 通常の一般的な生活物資の輸送手段は、定期船を利用し、車や大型の荷物などは、公共事業やごみの収集時にフェリーを利用して利用している。

質問 公共事業のない年やごみを収集していない離島においては輸送手段がない状況が考えられる。市が補助して定期的にフェリーを運航できないか。

交流 運行するとなると島の方がどれくらい利用され、どのくらい運航すればいいかなど、確認する必要があり、今後の検討課題とする。

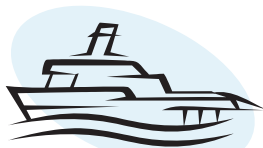
青少年の健全育成について

質問 唐津警察署管内の少年補導の状況は。
教育 犯罪少年が52人、14歳未満で刑法に触れる行為をした少年は40人の合計92人で、前年より33人減少したが、14歳未満は31人から40人に増加している。小・中学生は、県内合計11人のうち唐津警察署管内が60人で、県内の半数以上を占めており、深刻な状況である。

質問 唐津地区防犯協会会長である市長の防犯教育についての考えは。

市長 行政、学校、地域社会及び関係団体が一体となって、更なる防犯意識の向上に努める。

＜その他の質問＞
◎休眠預金の活用について
◎外国人の受け入れ体制について





酒井幸盛
(展望会)

市長の政治姿勢、政策の疑問点について

質問 今後の財政状況を考えるところまでのように幅広い行政サービスを維持していくことは難しくなると思う。財政計画の冒頭には「入るを量りて出ざるを為す」の故事が示されているが、この言葉通り「歳入あつての歳出」であり、歳入を大きく伸ばすか、歳出を抑制するしか策はない。そういった観点からも総合計画と財政は、密接に関連している。総合計画をしっかりと守って、改めて、事業実施計画の策定の検討をする必要があると思うが、どう考えているか。
市長 実施計画については今後を見据え、財務部と調整を行い、整理する。
質問 今回の機構改革では、市民センターの組織変更は見送られたが、市長の基本的な考え方は。
市長 地域づくりの拠点として効率的かつ機能的な強化に取り組んでいき

たいと考えている。
玄海原発「安全協定」で市民の安心、安全の確立へについて

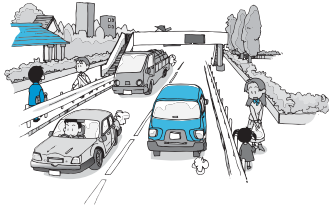
質問 電源立地地域対策交付金の枠組について、唐津市として合併しているのだから、市内全域をこの交付金の対象地域とするべきではないか、国への交付範囲の拡張等要望活動をするべきでは。

市長 要望を行っていきたいと考えている。

道路行政の整備について

質問 地域を貫通する国道203、204号による交通網の確保と整備状況は進んでいるか。

都市 国道203号は、唐津相知間の早期事業化204号は整備をさらに推進していくことが不可欠であると考えている。



白水敬一
(公明党)

災害時における業界団体との支援協定について

質問 支援協定の現状は。
総務 現在の支援協定は業界団体とは8団体、生活必需品の提供のAコープ等関連企業とも締結している。

質問 罹災証明等の行政手続きの行政書士会や宅地建物取引業協会等市内の業界団体との支援協定が必要。今後の協定の締結はどうしていくのか。

総務 行政書士会、通訊ボランティア団体とは速やかに締結をして、他業界団体とは先進自治体を参考にできるだけ多くの団体と協定を締結していきたい。

市民後見人の育成と活用について

質問 青年後見人の現状は。
保健 昨年まで県全体で1799名、昨年255名の新規申請があった。

質問 今後新たな後見人の担い手が必要になってくる。厚労省からも市民

後見人の育成・活用の通知がまっている。市民後見人の養成講座等育成が必要。今後の方策は。
保健 今年度から社会福祉協議会が受任体制をとっている。本市においても後見人の必要性が増加しており、後見人制度の後援会等市民後見人制度の構築の為、県と協議して市民への普及啓発を積極的に取り組んでいく。

老朽化した市営住宅の点検について

質問 40年以上経過の住宅の現状は。
都市 683戸の木造住宅で旧町村が598戸。

質問 住宅の点検が必要と考えるが。
都市 点検の計画的な実施等対策を図っていく。

＜その他の質問＞
◎人手不足の現状を解決について



林正樹
(展望会)

唐津市における高齢者の社会参加について

質問 唐津市の高齢化の現状は。
保健 平成26年27・4%、平成30年30・6%で平成37年には33・9%まで上昇する見込みで暫くの期間高齢者は増加する。

質問 本市の「老老介護」、「認識介護」の現状は。
保健 高齢者の方が高齢者を介護する世帯の全国割合は、平成28年の調査で54・7%、15年間で約14%上昇。認知症の方が認知症の人を介護する世帯は、実態把握は難しいが、本市では認知症対策は重要施策として、認知症地域支援推進員を配置し、サポートしている。

質問 高齢者の「閉じこもり」についての認識は。
保健 本市の高齢化率の増加に伴い「閉じこもり」の増加も懸念される。

質問 市で取組んでいる高齢者の健康対策事業は。
保健 高齢者介護予防事業において、運動・栄養・

口腔等の教室、筋力運動体操、健康チェック・健康相談等の介護予防教室を行い、地域において自立した生活を営むことができるよう支援している。

質問 高齢者の生きがいづくりとして行われている事業は。
保健 介護ボランティア事業、老人クラブの育成支援、高齢者の文化・スポーツの活動拠点の設置・運営、趣味や学習講座の開催等を行っている。

質問 今後の高齢者対策をどう考えているか。
市長 超高齢化社会を見据えた体制の構築が求められており、様々な施策の実施により、「高齢者が住み慣れた地域で健康で生きがいを持ち暮らせるまち」の実現を目指す、「安心力」を備えたまちづくりを進めたい。





伊藤 一之
(社民党)

和多田駅周辺の安全・安心のまちづくりについて

質問 市道東町和多田線道路改良工事計画は。

都市 市道東町和多田線は東町交差点から和多田駅を經由し国道204号へ接続する幹線道路である。現状は歩道幅員が15mと狭く、交差点部や乗入部では、勾配が大きく歩行者の通行に支障をきたしている。したがって歩道を2m程度に拡幅し、車道との段差を解消すること、子どもから高齢者まで利用しやすい歩行者空間を確保したい。今年度から工事に着手し、平成34年度の完成を予定している。

質問 和多大田駅、東町交差点から外町小・五中に向かって急な坂道で危険。自転車と歩行者の通行区分の考えは。

都市 現在の幅員では両側に自転車・歩行者道の設置は出来ないが、この路線は通学路となってお

り、歩行者と自転車は分離して通行するほうが望ましい。したがって、交通量調査等を実施し、自転車の通行方法について検討したい。

原発問題について

質問 昨年9月の玄海原子力発電所対策特別委員会、現在の2者間の安全協定の認識について市長は、「最終的には立地自治体と同等な立場までもっていくべきという認識」と答弁しているが、現在の考えは。

市長 その認識は今も変わってはいない。九州電力に不誠実な対応等がみられ、疑義が生じた場合は、九州電力に対してさらに強く唐津市の意見を担保できる措置を講じなければならぬと考える。今後、立地自治体と同等にものを言っていく。

唐津幼稚園の存続について

質問 唐津幼稚園の存続についての方針は。

教育 昨年の「唐津幼稚園専門委員会」の最終報告を受け、財政・教育・園運営など総合的見地から協議を重ね唐津幼稚園の存続、民営化、委託、閉園を視野に入れて検討をしている。

質問 唐津幼稚園をパイロット園として計画していた「インクルーシブ教育」の方向性は。

教育 最終報告に「インクルーシブ教育」には意見は含まれなかった。しかし、大きな課題と認識しており、今後は市全体で推進する為に教育委員会と関係機関と協力して推進し、今年度中には方向性を決めたい。

質問 唐津幼稚園の存続・民営化・閉園等の検討期間はいつまでに。
教育 今年度中には結論を出したい。
質問 この計画はどのよ



進藤 健介
(志政会)

うな経過を経て実施に至ったのか。

商観 中活基本計画の主要事業の一つで中活協議会や関係者でつくる委員会等で意見交換等を行い事業着手となった。

質問 商店街や市民から説明が少ない、意見が反映されていないとの声が聞こえる。なぜ、市が知り得た計画の情報提供が市民や議会に報告ができなかったのか。

商観 事業計画が変動していた。計画ができた段階で報告すべきだった。その点はお詫びしたい。

質問 今後、運営がうまく行かなかつた時に市費の投入はあるのか。

商観 建設、運営、損失補填についても市費の投入はしない。積極的に協議し、文書なりで取り交わす事を検討する。

唐津幼稚園の存続についての方針は。

唐津幼稚園の存続・民営化・閉園等の検討期間はいつまでに。
教育 今年度中には結論を出したい。
質問 この計画はどのよ



青木 茂
(5期)
(志政会)

定年後の就労と生きがいづくりについて

質問 定年後の就労対応の状況は。

保健 職安・シルバー人材センター・唐津市民活動支援センター「ステップ」等が窓口としてある。

質問 生きがいづくりでの就労として、スポット的な就労を含めた農業分野での可能性は。

農水 これまで培ってこられた技能や経験を有しておられ、可能性は高い。

質問 公園などの公共施設で、生きがいづくりとしての就労の可能性は。

都市 対価を伴う公園管理の委託事業として、270か所の公園中27か所を地域で組織されている地元公園愛護会へ、49か所を老人クラブへ委託しており仕組みづくりはできている。

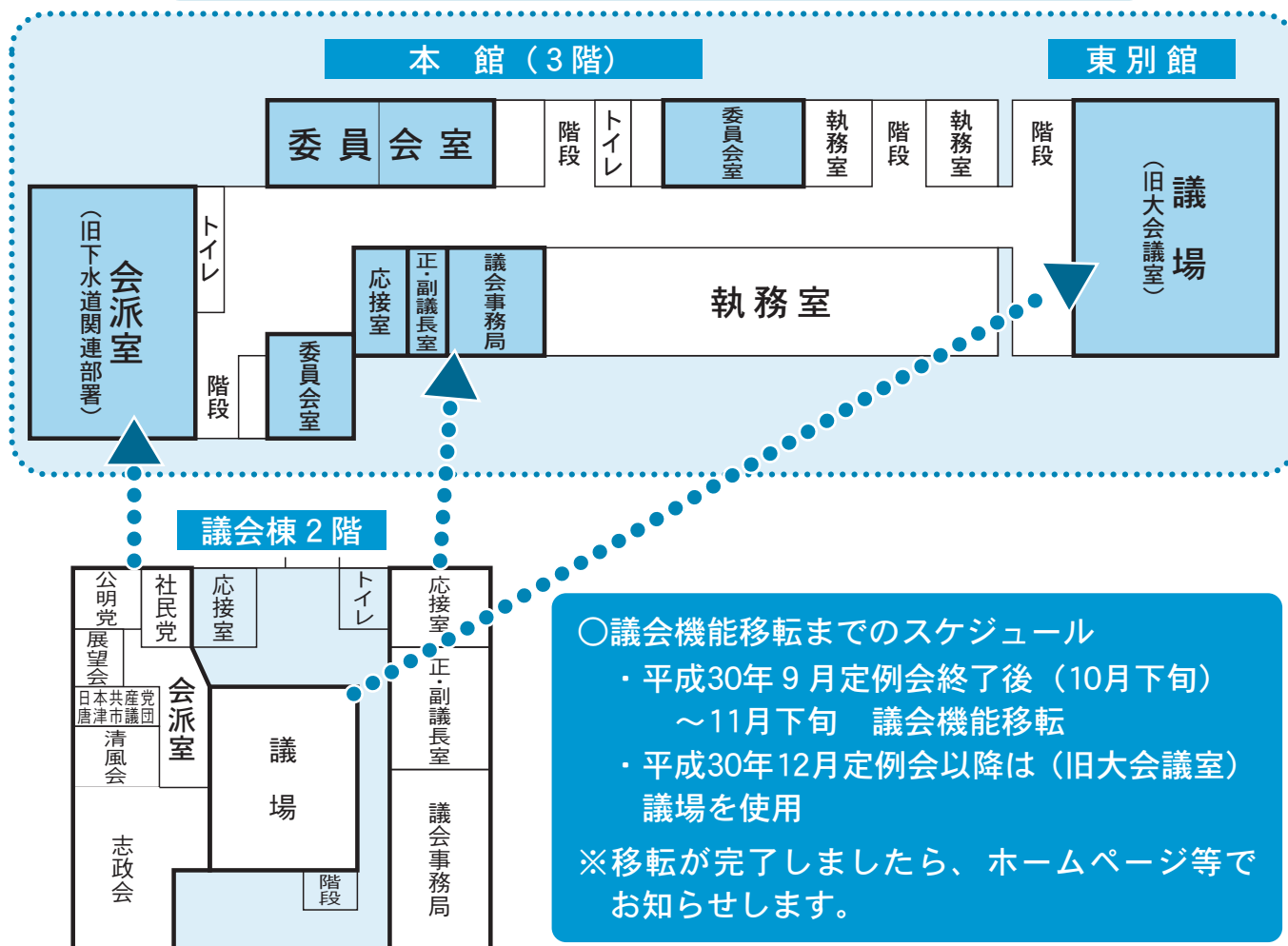
質問 定年後の生きがいづくりとして、就労の時間帯や職種等、幅広いニーズへの対応が必要と思うが。

中間支援機関の組織等について研究したい。
質問 元号改元に伴う諸課題等への対応は。
総務 電子化しているシステムでの改修や書類の刷り直し、例規の取り扱い等が考えられる。システムについては、仮元号等による事前テストの実施。申請書や資格者証等については平成での記載も有効とする等の対応を検討中。いずれにしても市としての方針を早急に決定したい。

質問 市民への今後の周知対応は。
総務 市報等での対応は勿論、申請時に窓口での丁寧な説明対応に当たりたい。

平成

本庁舎改築に伴う議会機能移転について



意見書（要旨）

市議会では、意見書として、権限を持っている行政機関に提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。

○ 地域材の利用拡大推進を求める意見書

公共建築物の木造化・内装木質化への森林環境譲与税（仮称）の活用にあたって、地方公共団体における基金化や森林地域と都市との連携による木材供給などの取組が円滑に進められるよう、情報提供や助言等を積極的に行うこと。

○ 若者も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める意見書

現在、年金支給開始年齢は65才とされている。
政府において、さらなる引き上げが検討されている。年金支給の引き上げは、無年金や無収入となる者が生ずる可能性があるなどの課題がある。
よって年金支給開始年齢をこれ以上引き上げないこと。

○ 義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書

教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の堅持と義務教育費の総額を確保すること。

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで閲覧できます。

委員会の現地調査

唐津市議会には4つの常任委員会が設置されています。付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。



都市整備委員会

七ツ釜線（屋形石）



総務教育委員会

巖木中学校（巖木町）



市民厚生委員会

くりのみ保育園（久里）



産業経済委員会

唐津市野球場（和多田）

議会交際費を公表します

議会交際費とは、円滑な行政並びに議会運営のため、議会が行う外部との交際に必要な経費です。

平成29年度 支出状況

支出項目	件数	金額（円）
弔慰	27	162,000
見舞	0	0
御祝	0	0
賛助	4	24,612
接遇	4	53,896
会費	38	192,000
その他	4	45,000
合計	77	477,508

【用語解説】

弔慰：議会関係者及びその親族に対する香典、供花などに係る経費
見舞：議会関係者の病氣、災害などの見舞に係る経費
御祝：記念行事、式典、祝賀会などに際しての祝いに係る経費
賛助：各種大会、新聞などの特別企画などで公益性のあるものへの賛助
接遇：来客、市政関係者との懇談、土産、記念品などに係る経費
会費：円滑な市政、議会運営に資する会議、会合、研修会への参加に係る経費
その他：上記の区分に掲げるもの以外に係る経費

問い合わせ 議会事務局（☎72-9162）

編集後記

7月の豪雨で被害を受けられた市民の皆様によりお見舞い申し上げます。

佐賀県では初めての大雨特別警報が発令されました。

気象情報には、注意報から特別警報まで、自然災害に関するものから河川の状況に関するものまで多くの情報があります。

自宅の地理的条件や家族構成などの違いがある中、避難の時期について再度家庭や地域で話し合う必要性を感じました。

今回豪雨災害で得た教訓を今後の「安全で安心なまちづくり」に生かす様提案してまいります。

「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- | | |
|--------------|-----------|
| ・委員長 富田 幸樹 | ・委員 林 正樹 |
| ・副委員長 大西 康之 | ・委員 江里 孝男 |
| ・編集長 吉村慎一郎 | ・委員 馬場 幸年 |
| ・委員 原 雄一郎 | ・委員 福島 尚美 |
| ・委員 青木 茂(1期) | ・委員 伊藤 一之 |
| ・委員 古藤 宏治 | ・委員 宮本 悦子 |
| ・委員 山下 壽次 | |

（「唐津市議会だより」は再生紙を使用しています）

- ◎ 発行：唐津市議会
- ◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会
唐津市議会事務局内
☎ 72-9162 FAX 75-1515
(☎847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号)